

武田 利一 様

2012.6.17

林 邦英

埼玉県，愛知県の方より説明不足を注意されていますので、「M乗数の表の観察について」の作文を書きました。数学というよりも国語の授業のように思いました。一方で国語は、聞く，話す，読む，書くことが基本なので、数表を読むことも一つのテーマかと思えます。

6月16日の朝日新聞の教育で、「小学生向け辞書」について書かれています。算数の場合はどうなるのかなと考えています。

5月29日の東海市平洲祭で、童門 冬ニさんの講話を聞きました。「今を大切に生きること」というメッセージをいただきました。

季節の変わりめです。お体に気をつけて下さい。

M乗数の表の観察について

林 邦英

M乗数の表を作るきっかけは、平方数の表の一の位、十の位の数字にあらわれる回文構造が、3以上の乗数の場合はどのようなようになるのかと疑問を持ったことにあります。

奇数乗の場合は補完型（加えると10）

偶数乗の場合は対称型（同じ数字）

になることがわかりました。補完型と対称型は $1/N$ （ N は素数）の循環節の長さを進法を変化させて調べた時にもあらわれました。

5型の素数（ $2^n + 1$ 型）は対称型

7型の素数（素数 $\times 2 + 1$ 型）は補完型となりますが、よくわかりません。（注1）

M乗数の表の観察で新たにわかったことは N^5, N^9 の場合に $N(N')$ と一の位が同じになることでした。一の位に着目して観察しました。

4つのパターンに分類できることがわかりました。

一の位のパターン

$$N^1 \quad N^5 \quad N^9 \quad \dots \quad N^{4m+1}$$

$$N^2 \quad N^6$$

$$N^3 \quad N^7$$

$$N^4 \quad N^8$$

なぜ周期が $4m+1$ なのかについて考えてみました。 $1/N$ の循環節の長さを調べた時の経験が役に立ちました。(N を素数に分解し素数ごとの循環節の長さを求め、それらの最小公倍数を求めるものです。同じ素数が2つ以上ある場合は、その数をかけます。これについては例外があります。($1 \div 487^2$)

10 は 2×5 と分解できます。 N^5 を5で割ると N^1 と同じになります。また N^4 を5で割ると1が並びます。これは N^0 の場合のパターンです。

$$5 - 1 = 4$$

$$2 - 1 = 1$$

$$(1, 4) = 4 \quad (\text{最小公倍数})$$

$$4 + 1 = 5 \quad \text{拡張して} \quad 4m + 1$$

このように考えました。

十進法以外の場合ではどうなるのかと思い
10以外の数で割ったあまりを求めてみまし
た。

素数の場合は、5の場合と同様にその数で
割ればよいことはすぐにわかります。また1
を引いた乗数を割ると N° のパターンになる
ことを確かめることができます。

合成数の場合は、十進法の場合、 $4m+1$
乗数になることより、

6進法の場合は、

$$6 = 2 \times 3$$

$$2 - 1 = 1$$

$$3 - 1 = 2$$

$$(1, 2) = 2$$

$$2 + 1 = 3 \quad \text{拡張して} \quad 2m + 1$$

N^3, N^5, N^7 の場合は N' と一の位が同じに
なることがわかります。

$$N^5 \text{ を } 15, 30 \text{ で割ると } ?$$

$$N^7 \text{ を } 14, 21 \text{ で割ると } ?$$

合成数で同じ素数が2つ以上ある場合は、きれいに N' のパターンにはなりませんでした。

N^9 を9で割りました。

$$9 = 3 \times 3$$

$$3 - 1 = 2$$

$$2 \times 3 = 6$$

$$6 + 1 = 7$$

N^9 を9で割ることになった計算式です。成分に3が2つありますので、2に3をかけます。

27で割る時は、 $27 = 3 \times 3 \times 3$ なので

$$3 - 1 = 2$$

$$2 \times 3 \times 3 = 18$$

$$18 + 1 = 19$$

N^{19} を27で割ります。

5^{19} を27で割ったあまりを求めます。十桁電卓を使った場合の計算例です。

$$19 = 9 + 9 + 1$$

$$5^9 = 1953125$$

$$1953125 \div 27 =$$

$$72337.96296$$

小数部を27倍します。

$$25.99992 \div 26$$

$$26 \times 26 \times 5 = 3380$$

$$3380 \div 27 = 125.1851851$$

小数部を27倍します。

$$4.9999977 \div 5$$

あまりは5になりました。

山路 主住 (1704 - 1772) さんの研究が役に立ちました。(注2)

N^3 を $12 = 2 \times 2 \times 3$ で割ったあまりを求めました。

N	1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---

あまり	1	8	3	4	5	0	7	8
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

N	9	10	11	12	13	14	15
---	---	----	----	----	----	----	----

あまり	9	4	11	0	1	8	3
-----	---	---	----	---	---	---	---

2^3 , 6^3 , 10^3 の場合の時に例外となりました。しかし、 $8 + 4 = 12$ という補完型は保たれていきます。

以上の観察より、

① 素数の場合は、 N° , N' のパターンがある。

② 合成数の場合で同じ素数がない場合、 N' のパターンがある。

③ 合成数の場合で同じ素数が2つ以上ある場合は不完全な N' のパターンにしかない。

3つの場合に分けることができることがわかりました。

(注1) 位数表は「数論入門」芥沢 正三著 (BLUE BACKS) P. 280 - 281 にあります。99までの自然数の逆数の表は「オイラーの贈物」吉田 武著 (ちくま学芸文庫) P. 433 - 434 にあります。

(注2) 山路 主住さんの循環小数の研究は「学術を中心とした和算史上の人々」平山 諦著 (ちくま学芸文庫) P. 279 - 288 に書いてあります。

$$(a+b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$$

No.

/

Date

視点を変えて観察すると

平方数の表 (1^2 より 10^2) の観察

N		N^2	差を求める
1	-4	1	3 = 2 × 1 + 1
2	-3	4	5 = 2 × 2 + 1
3	-2	9	7 = 2 × 3 + 1
4	-1	16	9 = 2 × 4 + 1
5	+0	25	11 = 2 × 5 + 1
6	+1	36	13 = 2 × 6 + 1
7	+2	49	15 = 2 × 7 + 1
8	+3	64	17 = 2 × 8 + 1
9	+4	81	19 = 2 × 9 + 1
10		100	

$$(5+a)^2 = 25 + 10a + a^2$$

$$(N+1)^2 = N^2 + 2N + 1$$

回文構造に着目する

平方数の表 (N=1よりN=100)

N	N ²	N	N ²	N	N ²	N	N ²
1	1	51	2601	31	961	81	6561
2	4	52	2704	32	1024	82	6724
3	9	53	2809	33	1089	83	6889
4	16	54	2916	34	1156	84	7056
5	25	55	3025	35	1225	85	7225
6	36	56	3136	36	1296	86	7396
7	49	57	3249	37	1369	87	7569
8	64	58	3364	38	1444	88	7744
9	81	59	3481	39	1521	89	7921
10	100	60	3600	40	1600	90	8100
11	121	61	3721	41	1681	91	8281
12	144	62	3844	42	1764	92	8464
13	169	63	3969	43	1849	93	8649
14	196	64	4096	44	1936	94	8836
15	225	65	4225	45	2025	95	9025
16	256	66	4356	46	2116	96	9216
17	289	67	4489	47	2209	97	9409
18	324	68	4624	48	2304	98	9604
19	361	69	4761	49	2401	99	9801
20	400	70	4900	50	2500	100	10000
21	441	71	5041				
22	484	72	5184				
23	529	73	5329				
24	576	74	5476				
25	625	75	5625				
26	676	76	5776				
27	729	77	5929				
28	784	78	6084				
29	841	79	6241				
30	900	80	6400				

M乗数の表

N	N^2	N^3	N^4	N^5
1	1	1	1	1
2	4	8	16	32
3	9	27	81	243
4	16	64	256	1024
5	25	125	625	3125
6	36	216	1296	7776
7	49	343	2401	16807
8	64	512	4096	32768
9	81	729	6561	59049
10	100	1000	10000	100000

N^6	N^7	N^8	N^9
1	1	1	1
64	128	256	512
729	2187	6561	19683
4096	16384	65536	262144
15625	78125	390625	1953125
46656	279936	1679616	10077696
117649	823543	5764801	40353607
262144	2097152	16777216	134217728
531441	4782969	43046721	387420489
1000000	10000000	100000000	1000000000

M乗数の表

N	N ²	N ³	N ⁴	N ⁵
1	1	1	1	1
2	4	8	16	32
3	9	27	81	243
4	16	64	256	1024
5	25	125	625	3125
6	36	216	1296	7776
7	49	343	2401	16807
8	64	512	4096	32768
9	81	729	6561	59049
10	100	1000	10000	100000

N ¹	N ²	N ³	N ⁴
N ⁵	N ⁶	N ⁷	N ⁸
N ⁹			

N ⁶	N ⁷	N ⁸	N ⁹
/	/	/	/
64	128	256	512
729	2187	6561	19683
4096	16384	65536	262144
15625	78125	390625	1953125
46656	279936	1679616	10077696
117649	823543	5764801	40353607
262144	2097152	16777216	134217728
531441	4782969	43046721	387420489
1000000	10000000	100000000	1000000000

52割、在
ありは？

M乗数の表

N	N ²	N ³	N ⁴	N ⁵
1	1	1	1	1
2	4	8	16	32
3	9	27	81	243
4	16	64	256	1024
5	25	125	625	3125
6	36	216	1296	7776
7	49	343	2401	16807
8	64	512	4096	32768
9	81	729	6561	59049
10	100	1000	10000	100000

22割、在
あり

32割、在
あり

62割、在
あり

52割、在
あり

72割、在
ありは？

182割、在
ありは？

N ⁶	N ⁷	N ⁸	N ⁹
/	/	/	/
64	128	256	512
729	2187	6561	19683
4096	16384	65536	262144
15625	78125	390625	1953125
46656	279936	1679616	10077696
117649	823543	5764801	40353607
262144	2097152	16777216	134217728
531441	4782969	43046721	387420489
1000000	10000000	100000000	1000000000

72割、在
あり

92割、在
あり